

# 川の向こうへ

麻田春太

体が重い

何か上から圧迫されたような

悪魔が乗り移ったような

すべてを放棄した私に

死が近づいている

螺旋階段から下りてくる

思考回路は

——あなたとは一緒に死ねない、と言う

——命は別よ

そう

解ってますとも

解ってますよ

自分のことは

自分で結末つける覚悟ですから

でもネ

未練がありますよ

腹一杯

オモイツキリ

美味しい空気を吸ってみてからネ

川岸に渡るヨ